

リハビリフラザ深野通信

2025年
12月号

園芸療法

さあ、みんなで芋掘り

11月に入り、毎年恒例の「芋掘り体験」を行いました！7月に植えた苗は夏の暑さにも負けることなく大きな葉や長いツルを付け、土の中ですくすくと育っていました。

今年のさつま芋は「紅はるか」です。高い糖度と「しつとり」「ねっとり」した食感が特徴のさつま芋です。加熱すると強い甘みが引き立ち、焼き芋にすると蜜のようなコクのある甘みが楽しめます。

2週間程度、風通しの良い日の当たらない場所に保管することで熟成して更に美味しいになります♪ご利用者の方々も土いじりはとても懐かしいようで笑顔も多く見られました。



たくさんの「優しさ」をありがとう ❤



デイサービスの中でも小さな社会や小さなコミュニティが存在します。ご利用者間でも他者への気遣い、思いやり、心配り、共感、助け合いや親切心、協力といった行動が毎日のように見受けられます。相手が困っていることを自発的に考えて汲み取り助けようとする姿勢は、とても素晴らしい嬉しく思う瞬間で、見ている側も心が震えて涙が出ます。



小さな社会の中で人が人を思いやること、また元気な人が少し弱い人に手を差し延べる、できる人ができない人を助ける環境がここにはあります。この小さな社会がホスピタリティ溢れる場所でありますように願っています。ご利用者の皆さんに心から感謝しております。



デイセンター リハビリフラザ深野

大阪北第2営業所 〒574-0072 大東市深野5-3-22

●TEL 072-875-2525 (相談窓口：阪上)

ハートケアグループ
デイサービスの
ホームページは
こちら！



調理活動

芋のツルもちゃんと無駄なくいただきました

芋は食糧難の時代に貴重な食材として重宝されており、実だけではなくツルも貴重な食糧源として利用されていました。ご利用者にとっては当時の記憶と結びつく懐かしい味となっています。きんぴらやおひたし、佃煮などが楽しめます。



ご利用者にも好評でした！



さつま芋のバター焼き

収穫したさつま芋を2週間ほど熟成させた後にバター焼きにして、美味しいいただきました。



干し柿

毎年恒例の干し柿をご利用者と一緒に作りました！

ご利用者の皆さんにアドバイスを頂きながら…

今年も美味しい干し柿ができますね。とっても楽しみです♪



今月の俳句

冬支度 コートの出番 待ちにけり
軒先に 初霜きらり 朝日かな
初雪や 富士の嶺白く なりし朝
音もなく 雪降り積もる 深夜かな
降る雪や サンタの橇の 鈴の音

